



■各地の活動レポート

●8月2日(火)

小・中学校が活動発表

栃木県佐野支部主催の小・中学校交歓会が開催され、今年は小学校3校(吾妻小、田沼小、多田小)、中学校2校(城東中、田沼中)が「小さな親切」の活動発表を行った。「小さな親切」実行章に取り組む学校が多い佐野では、友達の親切行為をクラスで発表したり、廊下に掲示したりして、よりよい人間関係を目指す活動が目立った。意見交換では、他校の良いところを取り入れたいという意欲的な発言が相次いだ。

●8月11日(木)

山口県本部・下関支部合同推進大会を開催

全国最多の支部数21を誇る山口県、県本部(事務局・山口銀行)は毎年、

県内全域に運動を周知するため、各支部持ち回りで合同推進大会を開催。運動功労者に感謝状と記念の楯を贈呈、3名と1団体の親切さんに「小さな親切」実行章を贈呈した。記念講演では、鈴木恒夫中央本部代表が山口県で初となる講演を行い、自己紹介を兼ね、自身の経歴と「小さな親切」運動との関わりを語った。

●9月2日(金)

九州事務局長会議開催 in佐賀

年1回、九州地区の県本部・支部が活動報告や問題点を話し合う、全国では九州だけの取り組み。熊本地震では、熊本・大分県に大きな被害が出たが、両県とも例年通り活動を推進するとの報告があった。会議の場所や主催は各県本部が持ち回りで、今回は北九州市本部。九州新幹線によりアクセスの良くなった九州地区。今後も活発な交流が期待される。

■「熊本地震災害見舞金」

ご協力有難うございました

4月の熊本地震の発生を受け、運動本部より「災害見舞金」を呼びかけたところ、全国の地域組織や会員の皆様より、1,310,445円が寄せられ、被害状況を鑑み、熊本県に1,060,445円、大分県に

250,000円を贈呈。両県では、被災地域での必要な活動・支援に充てられる。

■夏号の感想をいただきました

日本児童教育専門学校の三浦和彦相談役(正会員)より、「小さな親切」誌夏号を読んだ感想が届いた。

鈴木代表の「恒さんが行く」、福井放送の地域貢献活動等の記事を読み感服し、さすがと思いました。(中略)「日本列島クリン大作戦」「コスモス作戦」を通じた地道な努力により、日本は世界に冠たる治安の良い国、おもてなしの国として親しまれています。これをさらに守り育て、住みよい郷土の発展に尽くした

いものです。

今後より良い紙面づくりに努めてまいります。

【寄附金御芳名】(敬称略)6月末～9月末

- 北海道 水上平吉
- 岐阜県 大野和代
- 和歌山県 阪口繁昭
- 和歌山県 前田澄子
- 広島県 広島信用金庫
- 福岡県 大平さち子
- 大分県 山本金次郎
- 「小さな親切」運動静岡県本部
- 【県本部新代表就任】(平成28年9月末現在)
- 山口県本部代表 吉村 猛様
- (山口フィナンシャルグループ取締役社長・山口銀行取締役頭取)

読書で心づくりを
40年

広島県・三原市の薬本^{やくもと}光明(個人会員)さんは40年以上、県内の学校へ図書を贈る活動を続けている。これまで本を贈った学校は400校以上、寄贈図書はのべ3万冊を超えた。きっかけは、左官職人だった薬本さんが見習い時代に親切にされた経験を、社会に恩返しするため。毎月の給与の半分を図書購入費に充てており、目標は500校。達成が心待ちにされる。



次号(新春号)の発行は
平成29年(2017)年1月25日です。

「おとなの作文」

「親切」を教わりました

東京都 小野田かほり



先日、書類を出すために郵便局へ行きました。金曜日の午後ということもあり、20人ほどが待っています。やっと自分の番号を呼ばれてカウンターに行くと、隣のカウンターは外国籍であろう女性の方でした。

書類の手続きをしている間、隣のカウンターの様子をなんとなく聞いてみると、時間外のため、その郵便局では振り込みができず、急ぎであれば近くの大きな郵便局へ行くように、とのやり取りであることがわかりました。

「はい、ここだから」と、日本語で書かれた地図を渡され、その女性も郵便局を出ていかれました。お顔をみると少し困っていらっしやるように見えました。

手続きが終わり郵便局を出ると、すぐそこに先ほどの女性が地図を持ってそのまま立っていらっしやいました。頭に浮かんだのはこの言葉……。

困っている人がいたら積極的に声かけをしよう

これは会社で行っている運動の行動指針のような言葉のひとつ。毎朝

の朝礼時に唱和しているため、すっかりインプットされ、自然と頭に浮かびました。よし、声をかけよう！

以前はこのような時、なかなかお声をかけられなかったのですが、社内で行っている運動のおかげで、心のハードルが随分下がりました。

言葉では説明しづらい場所だったので、一緒に郵便局まで行くことにしました。東南アジアのご出身のことなどで、お互い完璧ではない英語でおしゃべりしながら向かいました。郵便局に着き、女性がホッとした

表情をされ、私も嬉しくなりました。窓口にご案内し、そこで先に失礼しました。

ここで良いことをしました、で終わりそうなのですが、この話には続きがあり……。

会社に戻り、しばらくしてから少々小腹が減り、コンビニへ行こうと会社を出ると、入口に先ほどの女性!! 驚きながら、「どうしたの?」と聞くと、「さっきお礼が言えなかったから」とのこと。郵便局へ行く途中、会社の前を通ったので、「ここで働いているんですよ」と言ったことを思い出しました。

その気持ちに思わず目頭が熱くなっていました。お礼を言うために待っていてくれていた女性は、「親切」なんて意識せずとも、そのような行動をされたんだと思うと(ちょっといいことしたな)なんて思っていた自分が恥ずかしくなっていました。本当の親切とは何か、教えていただいたように思います。

素敵な笑顔で、「さっきはありがとうございました」と言ってくれた女性のように、私も親切を実行していこうと思いました。